

静岡県東部地域の活性化を考える

平成9年度の歩み

飛躍

 サンフロント21
懇話会

静岡県東部地域の活性化を考える

C O N T E N T S

● ごあいさつ	2
---------------	---

● サンフロント21懇話会 平成9年度のあゆみ	3
----------------------------------	---

● 広域行政の具体化に向けて 平成9年度プロジェクト推進状況	7
紙上再放送「駿豆都市連合を考える」.....	9
平成10年度活動方針	15
2010年をターゲットに広域行政主体を構築 ...	17

● サンフロントから全県へ情報発信 ラジオイーストが高聴取率を記録！	19
---	----

● サンフロント21懇話会名簿	23
-----------------------	----

ごあいさつ



サンフロント21懇話会代表幹事
スルガ銀行頭取

岡野 光喜

東部地域の活性化を図るために手を携えよう—と民官が協力する形で発足した「サンフロント21懇話会」も早いもので3年が経過し4年目に入りました。

初年度で東部の活性化ビジョンを示し、2年目からはシンクタンクの「TESS」も組織化し、提言する内容などについて研究しております。

また、総会、全体会、分科会などを通じて有識者からタイムリーなテーマで講演していただいたり、地域が抱えている諸課題の実現などを狙いに議論を重ねてまいりました。

JR沼津駅北口への仮設イベント施設・簡易型ドームのように、既に提案が実った例もありますが、ほとんどの構想は実現するのに息の長い取り組みが必要です。今後も折に触れて問題提起をしていきたいと考えています。

去年は、地方分権推進委員会の勧告が出されるなど地方分権への動きが具体化するのに呼応して、受け皿としての県東部をどう考えるべきか—という問題についても研究をスタートさせました。行財政基盤の確立のためにも、これからは市町村行政の合理化は避けて通れない課題です。一気に合併とまではいなくても、地域連合の方法論を積み重ねながら、合併への道筋を探っていききたいと考えています。懇話会の活動もこれからの正念場です。21世紀のビジョンづくりのために今後ともより一層のご協力をお願い申し上げます。



静岡新聞社・SBS静岡放送
社長

松井 純

早いもので、サンフロント21懇話会の活動も4年目を迎えました。

東部地域を活性化するために議論を続けてきましたが、最近では県内どこにいても懇話会の活動ぶりが話題になります。それだけ懇話会に対する期待も大きくなっている、と気を引き締めているところです。

富士山、駿河湾の恩恵を一番受けているのが、県東部地区。豊かな環境を生かしながら、各地域が連携を取り、住みよくて効率的なゾーンを実現するために、さらに努力を重ねるつもりです。懇話会の活動が軌道に乗るに伴い、県東部の分散型都市構造がもたらすさまざまな問題も少しずつ解決しているのではないのでしょうか。地方分権の流れに対して市町村が手をこまねいては、分権が実現した時に対応できません。政府の取り組みからいっても、地方分権は待ったなし、です。懇話会も昨年後半から、この動きに合わせて講演会などを開いて「地方分権が現実となった時の市町村の在り方」を勉強してきました。ことしはこの問題についても、さらに掘り下げて研究、問題提起していきたい、と考えています。力のある分権の受け皿を作ること、それが結局、住民の生活を豊かにし、経済を活性化させることにつながるからです。皆様方のお知恵とお力添えを切にお願いする次第です。

「ひかり輝く地域づくり」に向けて

サンフロント21懇話会 平成9年度の歩み

沼津市・市長
斎藤 衛
『沼津ドームは
集客の実験施設』



静岡県舞台芸術センター
副理事長・芸術総監督
鈴木 忠志
『生身のエネルギーの
復活を』



早稲田大学客員教授
菊竹 清訓
『景観にとらわれない
デザインづくり必要』



都市問題評論家
岡 並木
『ハイテク環境を
キャッチフレーズに』



国立民族博物館教授
石森 秀三
『2010年に
大観光時代に突入』



東京大学教授
森田 朗
『合併で
行財政基盤の強化を』



東京芸大教授
絹谷 幸二
『美は最大の
リスクマネジメント』



静岡県・副知事
柴 順三郎
『県東部で
地殻変動が起きている』



静岡県空港建設局長
伊藤 実
『新幹線新駅実現がカギ』



将棋・永世棋聖
米長 邦雄
『求められる共に勝つ姿勢』



音楽家
林 哲司
『“作る”から“創る”～創造
の息吹が感じられるまちに』



◆9年4月

活動記録「飛躍」発行

平成8年度の活動内容をまとめた冊子「飛躍」（A4判、31ページ）を発行。総会、分科会の内容のほか、提案から実現へのタイトルで、沼津駅北口イベント施設設置が決定したことなどを紹介するとともに、伊豆地区のアクセス改善案、シンクタンクTESS（テス）の活動記録、ラジオEASTの1年の歩み、会員名簿などを掲載している。4000部発行。

◆9年4月16日

9年度総会（東急ホテル）

副代表幹事の中野省吾大昭和製紙社長が「地域連合から一步踏み込んだ活動に挑戦したい」と決意表明。8年度決算案、9年度予算案を承認し、県東部市町村長連絡会議の石井茂三島市長が「個性豊かなまちづくりに向け、懇話会活動と連携を密にしたい」と挨拶。県舞台芸術センター芸術総監督の鈴木忠志氏が「地域活性化と国際交流」をテーマに記念講演したほか、斎藤衛沼津市長が「沼津ドームと広域行政」と題し、沼津ドームの概要を説明した。会員数は364人。



◆9年5月25日

都市問題会議沼津シンポジウム（東部総局サンフロント）

沼津市、沼津商工会議所、沼津青年会議所とサンフロント21懇話会で作る実行委員会と、日本都市問題会議が主催。建築家の菊竹清訓氏、都市問題評論家の岡並木氏が「輝く、ひと、みず、そして“まち”」をテーマに基調講演。「魅力づくり、活力づくりー私たちの提案」と題してパネルディスカッションも行った。

◆9年6月6日

運営委・県議合同会議（東部総局サンフロント）

羽野久雄運営委員長が「広域行政の展開と、その一歩先をゆく市町村合併の促進は時代のながれ。『行革は市町村から』の実現に向け結束しよう」と挨拶。参加者から「広域的な連携が、新しい地域づくりにつながる」「各市町村長共通の課題を探り、知恵を絞ろう」「新時代に向け、新しい発想を」など、活発な意見が出され、今後「広域行政の具体化」に向けてきめ細かな提言活動に取り組むことを決めた。

◆9年7月4日

第3回伊豆地区分科会（下田大和館）

石森秀三国立民族学博物館教授が「2010年代には、成長著しいアジアから観光客が激増する。長期滞在と、再訪を可能にする仕掛けづくりが大切」と基調講演で問題提起。

「国際競争力のある観光地づくり」をテーマにしたパネル討論では外国人宿経営の沢功氏、池谷淳下田市長らが、観光ビッグバンへの対応策を探った。



◆9年9月4日

東部市町村長連絡会議（東部総局サンフロント）

「広域行政の具体化」研究の一環として開催。地方分権推進委員会参与で、東大教授の森田朗氏を招き「広域行政の具体化」について意見を聞いた。森田教授は「地方分権に対応できる行財政基盤の強化のために、市町村合併は有力な手段」「合併以外でも連携の道はある。市町村の実情に応じて対応すべき」などと指摘した。多田健一郎県市町村課長がアドバイザーとして参加。

◆9年10月6日

第3回東部地区分科会

（御殿場高原ホテル・ブケ東海）

「富士山麓に匠の集う知的空間を。北駿を文化の情報発信拠点に」をテーマに洋画家で東京芸大の絹谷幸二氏が基調講演。「美は最大のリスクマネジメント」などと話した。美術評論家で池田20世紀美術館館長の林紀一郎氏をコーディネーターに匠の村実現に向けてのパネル討論も展開した。



◆9年11月6日

第6回全体会（みしまプラザホテル）

米長邦雄永世棋聖が「経営に生かす勝負の心」と題して記念講演。「現代社会は序列がなくなり、全てが対等になった。21世紀は共に勝つ、という共存の精神が大切」などと語った。また、県副知事に就任した葦山町出身の柴順三郎氏が県政の課題を、伊藤実空港建設局長が空港建設の進捗状況などを説明した。



◆10年1月20日

運営委員会（淡島ホテル）

第3回富士地区分科会（2月4日、ホテルグランド富士）と10年度の活動方針を協議。富士地区分科会のテーマは「“作る”から“創る”グレード高い技術発信都市へ」に決定。基調講演は音楽家の林哲司氏。

10年度は地方分権の受け皿として28市町村を6地区に収斂させ、牽引車の役割を果たす東駿、北駿の駿豆都市連合で静岡、浜松に匹敵する中核都市圏を目指すことなどを決めた。連合実現の目標は2010年。



◆10年2月4日

第3回富士地区分科会 （ホテルグランド富士）

「“作る”から“創る”～創造の息吹が感じられるまちに」をテーマに富士市出身の音楽家・林哲司氏が基調講演。「こどもたちに創造性を育む場をもっと提供しよう」などと呼びかけた。大坪檀 静岡県立大経営情報学部長をコーディネーターに、鴨志田厚子静岡デザインセンター長らを変えて、パネル討論した。



◆10年3月30日

県東部市町村長連絡会議と東部選出県議団との合同会議（東部総局サンフロント）

平成10年の活動方針（地方分権の受け皿として東部28市町村を6地区に収斂させ、沼津、三島を中心とした駿豆都市連合を浜松、静岡に匹敵する中核都市にしていくために、情報交換を密にし、2000年の平成12年度から構想の具体化を訴えていく）を確認した。

広域行政の具体化に向けて

プロジェクト推進状況

サンフロント懇話会2年間の活動により、東部は独立独歩から着実にまとまりをみせてきました。

活動3年目となる平成9年度は、広域行政の具体化に向かってさらなる一步を踏み出した年になりました。

また、初年度に各地区で採択されたプロジェクトについてもシンポジウムを通じ、構想実現に向けて活発な協議を着実に積み上げています。

①沼津市多目的展示イベント施設（仮称）運営計画策定協力

- サンフロント21懇話会の提言から実現の運びとなった沼津駅北口の多目的展示イベント施設（仮称）の運営基本計画・実施計画を策定する官民合同の「多目的イベント施設活用研究会」へ、TESSの4名の研究員も参画し、活用研究会の座長を務めるなど、施設の運営計画策定に向けて支援を行いました。多目的展示イベント施設は、高さ16.8mの鉄骨・骨組み膜構造平屋建で、展示面積は約3,800㎡（延床面積約5,000㎡）、駐車台数約350台の規模をもち、今年10月1日のオープンに向けて、2月1日に起工式を行いました。

JR沼津駅北口という恵まれた立地条件と交通アクセスの利便性により、これまで東部では開催が見送られてきた大型イベントの開催も可能になり、人・モノ・情報の交流拠点として、経済・文化の新たな展開が期待されます。

- ◎TESS研究員
- | | |
|-----------------|----------------------|
| 大石 人士 | 静岡経済研究所 研究部副部長 |
| 影山 武司 | 静岡総合研究機構 副総括主任研究員 |
| (活用研究会座長) 高柳 和弘 | 企業経営研究所 産業経済研究部主席研究員 |
| (活用研究会座長) 中山 勝 | 企業経営研究所 経営相談部主席研究員 |
- ☆高柳研究員異動のため、平成9年7月に中山研究員に交替
青山 茂 シード常務取締役

②日本都市問題会議沼津・三島集会を主催

- サンフロント21懇話会、日本都市問題会議、沼津市、三島市の主催により、平成9年5月25日に「地方拠点都市への成長の条件を探る」と題してシンポジウムを開催したほか、前日の24日には、沼津市内、三島市内の都市整備状況の見学会を行いました。

③ 東部総局開局3周年記念テレビ番組

「県東部の中核都市圏構想・駿豆都市連合を考える」制作協力

- 東部活性化に向けた地域連合・都市間協力の必要性を訴える目的で企画された特別番組に岡野光喜代表幹事・スルガ銀行頭取、羽野久雄運営委員長・羽野水産社長、西島昭男TESS委員長・シード社長、大坪檀アドバイザー・県立大学教授が出演したほか、企業経営研究所がデータ提供、影山武司TESS研究員・静岡総合研究機構副総括主任研究員がデータ分析を行うなど全面的な制作協力を行いました。

④ TESSで予備調査を開始

- 東部地域における効率的な行政運営のあり方を検証し、広域連携に基づく東部のグランドデザイン作成をゴールとした、サンフロント21懇話会の広域行政具体化活動の一環として、TESSによる東部市町村の公共施設状況調査が始まりました。
平成9年度は、統計資料の分析により、東部における公共施設の概況を把握し、平成10年度上期には予備調査を完了、続く下期での広域連携試案作成を目指します。

⑤ 「国際競争力のある観光地づくり」をテーマにシンポジウム開催

- 第3回伊豆分科会において、大観光時代の伊豆の生き残り策を探ることを課題として、「国際競争力のある観光地づくり」をテーマに、シンポジウムを開催しました。
- 基調講演を行った石森秀三国立民族学博物館教授からは、伊豆全体を視野においたネットワーク「伊豆ビクターズビューローの組織化」が提唱されたほか、2010年代に起きるアジアの観光革命に向けて、伊豆を国際化していく上での課題が論議されました。

⑥ 「富士山麓に匠の集う知的空間を」をテーマにシンポジウム開催

- 第3回東部分科会において、北駿地域を文化の情報発信拠点として整備することを目指して、「富士山麓に匠の集う知的空間を」をテーマに、シンポジウムを開催しました。
- 絹谷幸二東京芸術大学教授が、基調講演で「美は最大のリスクマネジメント」という新しい視点を示されたほか、「匠が集う空間づくり」「芸術家が安心して住める空間」などさまざまな観点から、テーマの具体的なイメージが描かれました。

広域行政の具体化に向けて

紙上再放送「県東部の中核都市構想・駿豆都市連合を考える」

平成9年12月30日に放映された静岡新聞社・SBS静岡放送東部総局開局3周年記念テレビ番組「県東部の中核都市圏構想・駿豆都市連合を考える」は、大きな反響を呼びました。

特別番組は、サンフロント21懇話会が提唱している「県東部の活性化は地域連合・都市間協力で」を原点とし、中でも懇話会が主張している7ブロックのうち「東駿」と「北駿」を合体させた駿豆8市町村で人口60万人規模の中核都市圏が形成されることを議題の中心に据え、さらに沼津市と三島市の連携を駿豆都市連合に不可欠な課題として訴え、齋藤 衛沼津市長、石井 茂三島市長にもインタビューにより直接コメントをいただくなど、今日的なテーマにふさわしく臨場感ある内容です。

広域行政の具体化を掲げるサンフロント21懇話会の広報活動の役割も果たした特別番組をあらためて「飛躍」紙上でご覧いただきます。

出席者

大坪 檀	サンフロント21懇話会アドバイザー	静岡県立大学教授
長谷川徳之輔	サンフロント21懇話会メンバー	明海大学教授
羽野 久雄	サンフロント21懇話会運営委員長	羽野水産社長
西島 昭男	サンフロント21懇話会TESS委員長	シード社長
●コーディネーター		
小谷 勇	サンフロント21懇話会事務局	静岡新聞社・静岡放送取締役東部総局長
●データ解説		
影山 武司	サンフロント21懇話会TESS研究員	静岡総合情報機構副総括主任研究員
●データ提供	(財)企業経営研究所	

特別インタビュー

齋藤 衛	沼津市長
石井 茂	三島市長

特別メッセージ

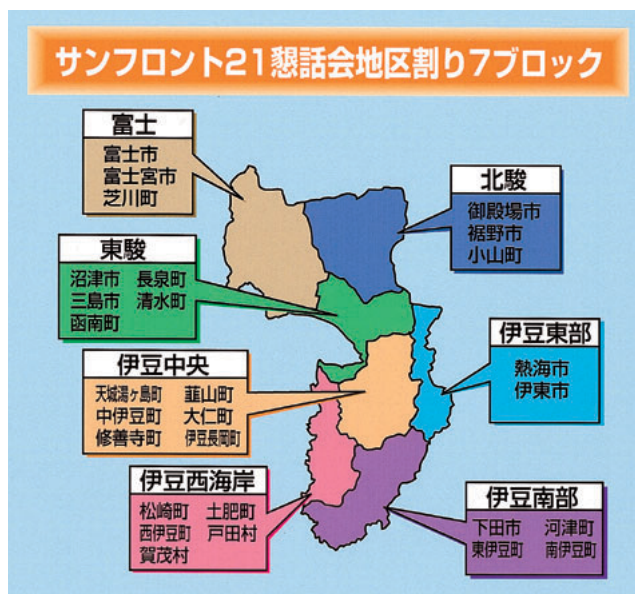
岡野 光喜	サンフロント21懇話会代表幹事	スルガ銀行頭取
-------	-----------------	---------

『なぜ地域連合＝駿豆8市町なのか』

◆小谷＝これからお話いただくのは、今後は、県中部の静岡市、西部の浜松市に匹敵するようなリーディング都市が東部にも必要であり、駿豆地区の8つの市・町が連合すべきだという駿豆都市連合構想です。

まず、羽野さんに地域連合、都市間協力というのはどういった考えなのかお聞きしたい。

◆羽野＝東部は分散型都市構造で、集中型である中部地区、西部地区に比べてまとまりに欠けるという指摘があります。そこでサンフロント21懇話会では、既存の行政区域を越えて、フリップのように7地区に分け、各地区の都市間で協力し合い、都市機能を効率的に活用していくことを提唱しています。



◆小谷＝西島さん、駿豆8市町村がもつ意味についてご説明いただけますか。

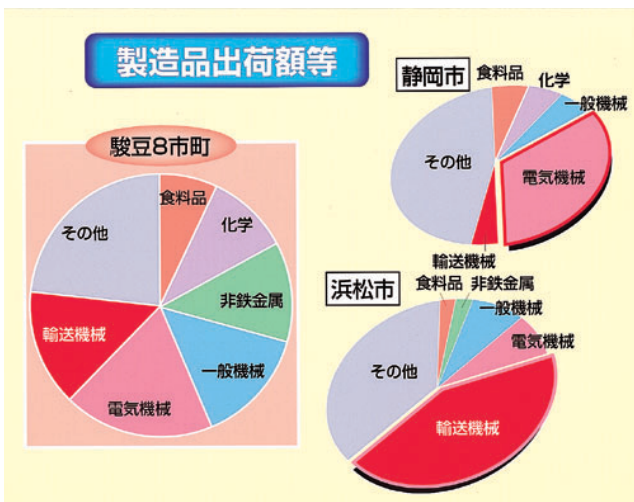
◆西島＝東駿と北駿を合体させると、8市町の合計人口が57.9万人となり、静岡市の47.4万人、浜松市の56.4万人よりも人口面では多くなるわけです。

紙上再放送「県東部の中核都市構想・駿豆都市連合を考える」

◆小谷＝大坪先生、なぜ駿豆8市町構想なのか。ご説明下さい。

◆大坪＝東部地域の人口は125万人です。これがまとまれば大きなポテンシャルを発揮できる。その場合一番重要なのが中核になる都市です。交通の要所であり、文化があり、経済圏をたくさんもっているという意味で駿豆が歴史的な使命をもっているのではないかというのがまず1点。
2つめは、連合しないと経済的な無駄が多くなる。これからは、それぞれの町が競争して整備をしていくようなことはやめて、役割分担を決めて効率的にやっていくことが必要と考えたわけです。

駿豆8市町人口	
沼津市	21.1万人
三島市	10.9
御殿場市	8.3
裾野市	5.0
函南町	3.8
清水町	3.0
長泉町	3.5
小山町	2.3
合計	57.9万人
静岡市	47.4万人
浜松市	56.4万人



経済指標 (静岡・浜松との比較)				
項目	単位	駿豆8市町	静岡市	浜松市
人口	万人	約58	約47	約56
世帯数	万世帯	約19	約17	約19
事業所数	千事業所	約32	約32	約33
農業生産額	億円	265	186	336
製造品出荷額等	億円	25,493	9,764	19,659
小売業年間販売額	億円	7,331	7,286	8,274
地方財政支出額	億円	1,704	1,580	1,881

データ解説

◆影山＝マクロの話ですが、駿豆8市町全体で見ますと、農業、工業、産業規模や自治体の財政規模は静岡市、浜松市に匹敵するか、もしくはそれ以上のパワーをもっています。特に製造品出荷額については静岡市の約3倍、浜松市の約1.3倍であり、県の16%を占めており、非常に高い産業経済のポテンシャルをもった地域です。

『牽引車は沼津・三島』

- ◆長谷川＝沼津・三島そして周辺を含めた市町村は、教育、文化、商業でもすでに一体になっているにもかかわらず行政単位はバラバラで意識もバラバラです。21世紀になるのだから新しい地域像を創りたい。そのためには沼津・三島周辺を含んで新しいアイデンティティを創っていく、市民の新しい意識を創っていく必要があります。
- ◆小谷＝連合の可能性は十分あると思いますが、問題は沼津と三島が手を握らないところにあると思うのですが。
- ◆大坪＝一番大切なのは市民が、あるいは経済人が手を握ることです。地方分権というのは市民のもので、市民がどういう地域を創ったらいいのかみんなで考える。市民、経済人が立ち上がって盛り上がらなければ先へ進みません。
- ◆長谷川＝地域のエゴイズムを出してはいけない。一般市民も同じです。三島市、沼津市といった市という意識を超越しなければいけない。

インタビュー

- ◆石井三島市長＝4市4町の中核都市構想は私は進めるべきだと考えています。静岡市、浜松市の中核都市よりも4市4町の人口は約58万人で両市を超えるわけですから。それを進めるには4市4町の市長、議会の長に入っていて、同じテーブルについて広域的な住民サービスをどう考えるかを議論するべきです。ですから、基本的には賛成です。

インタビュー

- ◆齋藤沼津市長＝いま広域行政というのは一つの大きな流れでもありますし、また住民の立場から考えても広域行政におけるメリットというのはいろいろありますので、大いに進めていかなければならないと思っています。しかし、それぞれの市町村にはそれぞれの事情も一方でお持ちですから、そういうような事情を十分に斟酌しながらできるところから一步一步進めていきたいと思っています。三島の市長は極めて大局的に判断できる方もいらっしゃいますから、そういうようなところについてはよく話し合いながらやっていきたいと思っています。

紙上再放送「県東部の中核都市構想・駿豆都市連合を考える」

『高度差6000メートルの魅力』

- ◆小谷＝東部地域は大変魅力的な地域といわれます。では、どのような魅力なのか。
- ◆大坪＝こんな魅力的なところはない。富士山、海があり、日本一の交通インフラが目前にある。それに東京圏という巨大な市場がある。勉強する気なら大学もある。食べるものにしても、海の幸、山の幸がふんだんにある。
- ◆長谷川＝富士山は3700メートル、駿河湾は2500メートルある。高低差6000メートルあるわけで6000メートルの差があるということは6000メートルの自然があり、文化があり、食べ物がある。それぞれの春夏秋冬がいっぺんに楽しめる。

『ユックリズムがネック』

- ◆長谷川＝この地域の人々は温暖で豊かなので争いを好まない。新しいことに対する意欲が欠けています。しかし、このままでは21世紀の新しい構造改革をした世の中に対応できません。地方分権という大きな波があるのですから、それを積極的に受けとめて、その中で住みやすいポテンシャルを活かしたまちづくりをしていかないと、この地域は取り残されてしまいます。ユックリズムなんです。それがネックです。
- ◆小谷＝スローではダメというご指摘ですが…
- ◆羽野＝連合というとすぐ合併を連想しますが、都市連合ですから沼津や三島の名前は残して行政だけをまとめて効率化をはかっていくべきだと思います。
- ◆西島＝住民は私は沼津だ、三島だという意識はほとんどないのではないのでしょうか。これから生まれてくる人たちのこと、21世紀のことを考えればそういう人たちが沼津だ三島だという意識をもっていないということを今のうちにしっかりと認識させていく必要があると思います。

『50年の計に立ったグランドデザインを！』

- ◆小谷＝今後21世紀までは不況でお金は使えないでしょう。その代わり知恵を使ってグランドデザインを描き、それを市民に訴えて合意形成を図る。勇気を持って第一歩を踏み出す用意を整えることが必要ですね。
- ◆大坪＝グランドデザインを考えるにあたっては、今後21世紀の例えば50年間をどうやってみんなの生活水準を上げるのか、そのために何をすべきかみんなで議論する必要があります。それらを考えた上でまちづくりをしないと、特色のない町になってしまうので、現在もっている特色を活かす新しい地域をグランドデザインする必要があります。雇用が発生する場としての要件も考えなきゃいけない。

- ◆長谷川＝沼津、三島はこの地域住民だけのものではないんです。私自身ウィークエンド市民ですし、朝、新幹線の三島駅から乗れば、世田谷から行くのと同じなんです。沼津、三島、東駿、北駿であると同時に首都圏の一部でもあるわけで、首都圏からみても魅力ある地域にしていく必要があります。
- ◆小谷＝大変魅力的な都市にしようと思えばできると確信しています。駿豆都市連合という構想を掲げましたが、これを最初のきっかけとして、今後も東部地域にすごい中核都市をつくるんだということを提案していきたいと思います。

特別メッセージ『沼津と三島は両輪』

- ◆岡野代表幹事＝サンフロント21懇話会で提唱しています東駿、北駿の4市4町の都市連合が大きな話題となっています。都市連合という言葉は、古くはドイツのハンザ同盟があります。13世紀から15世紀にかけて約200年にわたり北ドイツの連合があり、自由都市を形成したという事実があります。特に経済的連合が強かったわけですが、さらに軍事、政治面でも結びつきを強めながら200年にわたり自由都市を形成したということです。
翻ってこの駿豆の4市4町に当てはめてみますと、新しい21世紀に向けて一つの都市連合ということができるのではないかと思います。
私たちが今までの概念にとらわえられるのではなく、新しい21世紀に向けての一つの都市連合というものを考えていきたいと思います。特にその中の中核となるのが沼津市と三島市です。二つの都市は車の両輪になぞらえることができるのではないかと思います。そういう意味で沼津、三島を中心として4市4町の都市連合に一步一步近づいていくように努力していきたいと思います。
言葉を換えて言えば、新しい21世紀に向けての私たちの夢ということが4市4町の都市連合という形で実現できればと思います。

- ◆大坪＝みなさんの会話や発言を聞いていますと御殿場、裾野、小山町などを含めた8市町が連合していい地域をつくっていくことが重要だと思います。連合都市構想というのはいずれも話題になっていますが、ここでそれをつくるのが一番いいのではないか。そのためには、どうしたらいいか。番組の中でも出ましたが、やっぱりグランドデザインを描いていく。そのグランドデザインは、サンフロント21懇話会だけでなく多くの市民の参加が大事だと思います。もう21世紀が始まりますから、最初の10年間でどう実行に移すか、おそらく2010年には大きな連合都市構想が完成しているということの頭に描いてみんなで努力してみたらいいのではないのでしょうか。非常にいい地域がここに生まれてくるということは間違いのないと思います。今でもいい地域なんですから、もっといい地域にしようじゃありませんか！

広域行政の具体化に向けて

平成10年度活動方針

21世紀は旅の時代、観光の時代、アジアの時代といわれています。

静岡県東部は、温泉、富士山、駿河湾をはじめ、全国でも屈指の自然環境に恵まれています。静岡空港の開設により3つの新幹線駅（新富士、三島、熱海）をもつ東部は、静岡空港を関西およびアジアとの接点として活用することができ、観光マーケット拡大の絶好の機会を手に入れることになります。

サンフロント21懇話会は、こうした背景を踏まえ、静岡県東部を「ひかり輝く地域」として再構築することが県東部の長期的な活性化の方策と考え、協議・提言を重ねてきました。

■平成10年度活動の基本方針

平成10年度は、平成7年度から9年度までのサンフロント21懇話会の活動で明らかになってきた「県東部の将来像」を具体的に描き出す初年度と位置づけます。

懇話会活動の原点「地域連合・都市間協力で県東部の活性化を」に基づいて、従来より提言してきた地域連合の形をいかに設定するかを議論していきます。

①連合の地区割り

地方分権の受け皿として現在の28市町村を6地区に収斂させ、それぞれを一つの都市群と捉えて、広域的なまちづくりを推進していきます。

- ◎ 伊豆東部（熱海・伊東）
- ◎ 伊豆南部（下田・東伊豆・河津・南伊豆）
- ◎ 伊豆西海岸（松崎・西伊豆・賀茂・土肥・戸田）
- ◎ 伊豆中央（天城湯ヶ島・中伊豆・修善寺・韮山・大仁・伊豆長岡）
- ◎ 駿豆（沼津・三島・長泉・清水・函南・裾野・御殿場・小山）
- ◎ 富士（富士・富士宮・芝川）

②目標年次

連合実現のターゲットを2010年に設定します。

③活動展開の手順

平成10年・11年の2年間、世論の支持が得られる構想づくりに全力を注ぎます。

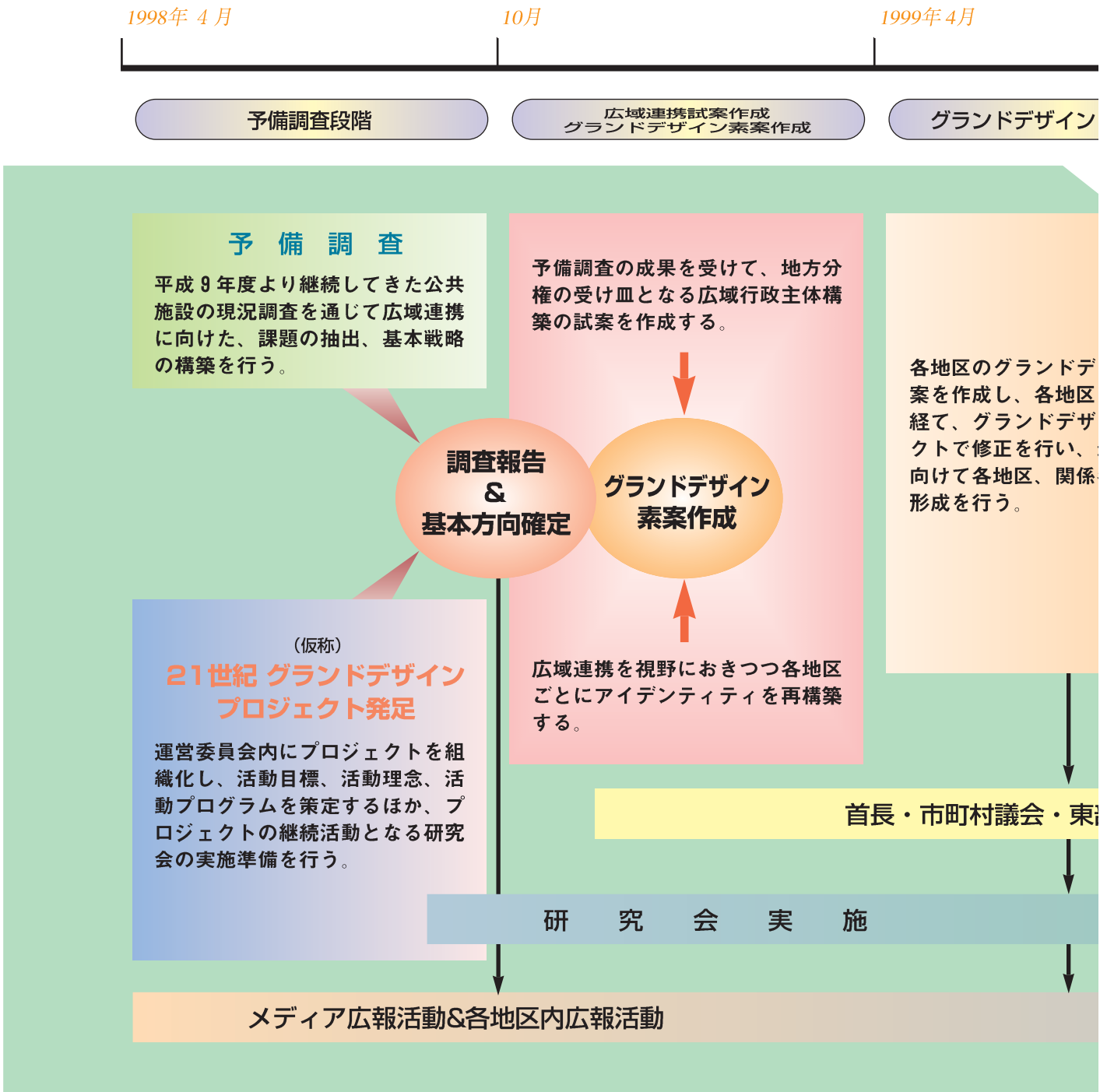
地区ごとに知恵を結集し、各市町村の役割を明確にした都市連合のグランドデザインを描き出します。作業プロセスにおいて市町村長連絡会議および東部選出県議団の全面的な協力を得て協議、検討を行い、市町村との合意形成をはかっていきます。

2000年の平成12年から段階的に構想の具体化を訴えていき、2010年を目標に6つの都市連合の実現を目指します。

地区名	市町村名	人口	職員数	議員数
伊豆東部	熱海市	45,201	832	26
	伊東市	72,487	969	26
	計	117,688	1,801	52
伊豆南部	下田市	28,824	351	21
	東伊豆町	16,570	258	16
	河津町	8,970	131	16
	南伊豆町	10,585	174	16
	計	64,949	914	69
伊豆西海岸	松崎町	8,805	122	14
	西伊豆町	8,237	121	14
	賀茂村	3,723	63	12
	土肥町	5,805	114	14
	戸田村	4,170	106	13
	計	30,740	526	67
伊豆中央	天城湯ヶ島町	8,124	128	16
	中伊豆町	8,312	132	16
	修善寺町	17,135	169	20
	韮山町	19,017	151	20
	大仁町	15,810	182	20
	伊豆長岡町	15,573	136	20
	計	83,971	898	112
駿 豆	沼津市	211,425	2,116	36
	三島市	108,969	976	28
	御殿場市	82,515	708	28
	裾野市	50,009	464	24
	函南町	37,687	278	20
	長泉町	34,500	322	21
	清水町	29,985	274	20
	小山町	22,753	301	19
	計	577,843	5,439	196
富 士	富士市	230,480	2,530	40
	富士宮市	119,463	1,306	24
	芝川町	10,503	136	18
	計	360,446	3,972	82

広域行政の具体化に向けて

2010年をターゲットに地方分権を担う広域行政主体を構築



20世紀末の2年間（平成10・11年）で、各市町村の明確なアイデンティティを基盤とする都市連合のグランドデザインを描き出し、2000年の平成12年から段階的に構想の具体化をはかっていきます。グランドデザイン作業に関しては、市町村長連絡会議および県東部選出県議団の全面協力を得て合意形成をはかっていきます。

10月

2000年4月……………2010年

策定

グランドデザイン最終案策定

具体化推進作業

ひかり輝く21世紀の東部を創造する
グランドデザイン最終案の策定

- ◎伊豆東部
(熱海・伊東)
- ◎伊豆南部
(下田・東伊豆・河津・南伊豆)
- ◎伊豆西海岸
(松崎・西伊豆・賀茂・土肥・戸田)
- ◎伊豆中央
(天城湯ヶ島・中伊豆・修善寺・
韮山・大仁・伊豆長岡)
- ◎駿豆
(沼津・三島・長泉・清水・函南・
裾野・御殿場・小山)
- ◎富士
(富士・富士宮・芝川)

ひかり輝く東部21世紀グランドデザイン

2010年の都市連合
実現に向けて
グランドデザインに
描かれた構想の具体化
を段階的に訴えていく

の1次
検討、を
プロジェ
案作成へ
との合意

出県議との合意形成

サンフロントから全県へ情報発信

ラジオEASTが高聴取率を記録！

静岡県東部の生きた情報を全県に発信するためにスタートした生放送ワイド番組「ラジオEAST」は、平成8年4月13日の初放送から2年を経過し、午前11時台の聴取率が3.7%を記録するという（平成10年1月現在）SBSの看板番組に成長いたしました。番組にご出演いただくなど、サンフロント21懇話会会員の皆様のご支援に対し厚く御礼申し上げます。

今年は、好評コーナーの強化、番組提供プレゼントの充実をはかり、さらに番組全体をパワーアップするとともに東部地域の企業紹介も積極的に行うなど、より広い視野で東部の魅力や可能性を発掘し、取材現場からライブ発信していきます。

サンフロント21懇話会メンバーの方には引き続き順次ご出演をお願いいたしますので、今後ご協力をおねがいたします。

また、サンフロント21懇話会を母体とする番組として、懇話会メンバー皆様の積極的な番組づくりへの参加をお待ちしておりますので、全県リスナーにアピールしたいヒト、モノ、コトその他新鮮情報、面白情報がございましたら事務局までどんどんお寄せ下さい。





第1回テレビEAST放映！

サンフロント21懇話会の2年間の活動と飛躍する東部の現況を紹介したテレビ番組「テレビEAST<はばたくサンフロント21懇話会>」が、8月2日SBS放送の特別番組で放送され、好評を博しました。

代表幹事の岡野光喜・スルガ銀行頭取、運営委員長の羽野久雄・羽野水産社長、運営委員の長谷川浩之エッチ・ケー・エス社長、浅羽愛子・あさば旅館社長のほか、斎藤 衛沼津市長、石井 茂三島市長が出演し、SBS ラジオEASTのパーソナリティ、リポーターのインタビューに答えるかたちで活動状況などをわかりやすく解説しました。

今後もサンフロント21懇話会の活動方針、活動状況と歩調を合わせながら、タイムリーな企画を打ち出し、サンフロント21懇話会の広報メディアの柱に育てていく方針です。

ラジオEASTゲストコメンテーター一覧

平成 9年

4月 5日	松井 文義	NTT東海移動通信網 沼津支店長
4月12日	朝香 陽一	土肥温泉旅館協同組合 副理事長
	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
4月19日	八代 厚	上土町・通横町市街地再開発組合 副理事長
4月26日	片山 劼	伊豆ガラスと工芸美術館 社長
5月 3日	後藤 行拓	ゴトー 副社長
5月10日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
5月17日	近持 孝一	黒船祭執行会事務局
5月24日	井原三千雄	沼津市にぎわい企画課 課長補佐
5月31日	平井弥一郎	清水町 町長
	須田 延雄	大東紡エステート 社長
6月 7日	石渡 保宣	沼津市歯科医師会 会長
	大村 恵紀	沼津市歯科医師会 副会長
6月14日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
6月21日	長谷川浩之	エッチ・ケー・エス 社長
6月28日	山本 豊一	山本公認会計士事務所 所長
7月 5日	土屋 紀雄	土屋建設 社長
7月12日	間野 茂木	ホテル三四郎 社長
7月19日	矢田 利雄	沼津米穀卸 社長
7月26日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
8月 2日	松村 勇司	沼津東急ホテル 総支配人
8月 9日	大日方幸保	地域システム計画研究所 社長
8月16日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
8月23日	竹村 忠之	MOA美術館 総務課主任
8月30日	望月 二郎	静岡県共済農業協同組合連合会 東部支所長
9月 6日	持田正与司	沼津商業高校同窓会副会長 創立100周年実行委員長
9月13日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
9月20日	星野洋一郎	第一生命保険相互会社沼津支社 企画課長
9月27日	片山 劼	伊豆ガラスと工芸美術館 館長
	島崎 秀定	伊豆ガラスと工芸美術館 副館長
10月 4日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
10月11日	山本 正和	賀茂村 村長
10月18日	水口 隆太	水口園 社長
11月 1日	杉山富士男	東海道コンベンション実行委員会 副委員長
11月 8日	小川 清	西武百貨店沼津店 店長
11月15日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
11月22日	下山 忠男	狩野川倶楽部 会長
11月29日	安田 昌代	安田家 女将
12月 6日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
12月13日	森川 朕光	こがねグループ「森川」 常務
12月20日	小暮 力睦	修善寺観光協会 次長
12月27日	西島 昭男	TESS委員長 シード社長

平成10年

1月 3日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
1月10日	角田 英己	Z会・増進会出版社
1月17日	伊藤 春秀	浄蓮の滝観光センター 理事長
1月24日	水口 進吾	伊東観光協会 事務局長
1月31日	石井 政義	荒狗路 社長
2月 7日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
2月14日	白井 芳弘	淡島水族館 館長
2月21日	西村 弘佐	東伊豆町観光政策振議会
2月28日	奥津 政治	ジャパン企画BAP結婚情報サービス 社長
3月 7日	大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部 学部長
3月14日	浜中 幸	富士サファリパーク 営業部次長
3月21日	杉崎 正博	虹の郷 企画課宣伝係長
3月28日	望月 澄夫	伊豆長岡町温泉旅館組合 組合長

ラジオEAST主な取材先

取 材 先	放送日	取 材 先	放送日
平成9年		富士商工フェア	11月15日
少女ゴルファー鈴木ゆり子さん	4月 5日	狩野川スペシャル	11月22日
IN 土肥町 恋人岬	4月12日	驚異の超絶技巧ミニチュア刃物	11月29日
IN 沼津 NATTY	4月19日	「鈴木ノコギリ刃物店」	
日本最古の民宿を探せ	4月26日	宇宙ヴァーチャル体験	12月 6日
らんの里堂ヶ島ハンギングバスケット展	5月 3日	修善寺サウスポーセンター「スパ・サウズ」	
富士 かりがね堤の人柱	5月10日	沼津港がなんと横浜に！	12月13日
IN 下田 黒船祭	5月17日	愛鷹幼稚園にロイヤルのケーキを届けよう	12月20日
海人祭スペシャル	5月24日	三嶋大社	12月27日
IN 清水町 サントムーン柿田川	5月31日	平成10年	
オサシヨウ材を狩野川で発見 淡島マリンパーク	6月 7日	富士山本宮浅間大社	1月 3日
ミシマバイクモ	6月14日	富士バス販売	1月10日
函南の巨木	6月21日	清水～下田間カーフェリー防災船	1月17日
富士市今泉「妙延寺」に鐘が返ってきた	6月28日	テクノスーパーライナー「希望」	
あやめ祭	7月 5日	IN めちゃくちゃ市 伊東市	1月24日
海ゆう祭	7月12日	リムジンタクシー	1月31日
燦々ぬまづ踊り	7月19日	井出種畜牧場 農林水産大臣賞受賞の秘密	2月 7日
花と陶街道	7月26日	バレンタインスペシャル IN 恋人岬	2月14日
しったか井	8月 2日	IN 東伊豆町 伊豆バイオパーク	2月21日
黄金崎クリスタルパーク「体験工房」	8月 9日	普通を飛び越してイルカを愛してしまったお客さん	2月28日
ペンギン博物館	8月16日	伊豆三津シーパラダイス	
伊豆モビリティパーク「オフロードコースター」	8月23日	MADE IN EAST「リコー編」	3月 7日
一番最初の公衆電話が静岡東部にあった！	8月30日	MADE IN EAST「不二家編」	3月14日
宇宙のエネルギーを感じる温泉「ファースト」	9月 6日	加山雄三ミュージアム	3月21日
深良用水	9月13日	INi伊豆長岡町 江間いちご狩り園	3月28日
三島市生涯学習センター	9月20日		
「いろいろな水を体験できるコーナー」			
IN 大室高原	9月27日		
リニューアル「恋人岬」	10月 4日		
IN 黄金崎クリスタルパーク	10月11日		
余暇メッセ'97 in キャッスルホテル	10月18日		
楽寿園「菊まつり」	11月 1日		
舟山ふるさと村 みどりの学級	11月 8日		

サンフロント21懇話会名簿

氏名	会社名	役職	氏名	会社名	役職
相田 研一	アイダ産業(株)	代表取締役	乾 精治	(株)スルガ銀行	常務取締役
相原 浩人	(株)ティアスコ	代表取締役	井上 光一	静岡県中小企業団体中央会	会長
青木喜代司	青木興業(株)	代表取締役	井原 一夫	(株)伊東温泉名店街	代表取締役社長
赤堀 博	赤武(株)	代表取締役社長	今関 正興	(有)今関商店	代表取締役
秋田 早苗	静岡新聞社・静岡放送	専務取締役	岩瀬 一郎	沖電気工業(株)公共システム事業本部沼津工場	工場長
秋元 一寿	秋元水産(株)	代表取締役社長	植草慎一郎	(株)康報社植草新聞店	代表取締役専務
秋山 暢夫	沼津市立病院	病院長	植松 眞	(株)トーヨーアサノ	代表取締役
秋山 正幸	日本大学国際関係学部	学部長	臼井 進	芝川町	町長
浅羽 愛子	あさば旅館	取締役社長	薄井 康夫	大和ハウス工業(株)沼津支店	支店長
芦川 勝年	沼津市商店街連盟	会長	宇田 治良	(有)白壁荘	代表取締役
荒川 邦夫	戸田漁業協同組合	専務理事	内田 一仁	農事組合法人堂ヶ島洋らんセンター	代表理事園長
飯田 武彦	伊豆の国農業協同組合	代表理事組合長	内田 隆久	伊豆洋らんパーク	代表取締役
井口 修一	(株)フジスポーツ	代表取締役社長	内田 文喬	内田法律事務所	所長
井口 賢明	井口・後藤法律事務所	所長	内野 徹太	大岡建設工業(株)	代表取締役
池田 定之	御殿場日本電気(株)	社長	内海 重忠	御殿場市	市長
池田 尚志	(株)エスピーエスプロモーション	代表取締役	宇野 三郎	(株)桃中軒	会長
池田 誠	池田病院	院長	宇野 統彦	(株)桃中軒	社長
池田 正憲	静岡新聞社・静岡放送	取締役SBS学苑本部長	遠藤 和彦	(株)サンワホーム	代表取締役
池田 泰秀	(株)東海情報	代表取締役	遠藤 里美	日本ガス興業(株)	代表取締役社長
池谷 淳	下田市	市長	遠藤 宝	(株)タカラ	代表取締役
池谷 喜幸	(株)池谷商会	代表取締役	遠藤 忠男	(有)遠藤新聞舗	専務取締役
伊澤 純一	静岡新聞社・静岡放送	取締役事業局長	大石嘉久治	(株)伊豆新聞本社	代表取締役社長
石井 茂	三島市	市長	大石 滋	静岡新聞社・静岡放送	代表取締役専務
石井 利平	(株)石井組	代表取締役社長	大鐘 浩志	(株)イシバシプラザ	常務取締役
石川 博	(株)ニューますや	代表取締役	大木 一清	土肥町	町長
石崎 章吾	(株)エム・エス・エス	専務取締役	大木 俊一	伊豆急行(株)	取締役社長
石澤 敏夫	日産プリンス沼津販売(株)	代表取締役社長	大木理久夫	(株)大富	代表取締役
石田 翼	大成建設(株)静岡東部営業所	所長	大古田和彦	山本被服(株)	取締役社長
石橋 雄	富士通(株)沼津支店	支店長	大塩 耕三	(有)つりばし荘	専務取締役
石原 新二	(株)エムオーエー商事	副社長	太田 勇	静岡県富士財務事務所	所長
石原拓一郎	石原機械工業(株)	代表取締役社長	太田 正央	東海自動車(株)	取締役社長
石原 驍	東伊豆町	町長	大野 康吉	(株)静岡銀行	常務取締役
井出 信明	(株)井出組	代表取締役	大橋 俊二	裾野市	市長
井出 稔	富士共和製紙(株)	取締役社長	大橋 光雄	沼津商工会議所	会頭
伊藤 春秀	浄蓮の滝協業組合	代表理事	大村 恵紀	大村歯科医院	院長
稲葉 安久	伊東商工会議所	会頭	小笠原一夫	宇徳通運(株)	代表取締役社長

氏名	会社名	役職
尾形 充生	(株)静岡中央銀行	取締役社長
岡野 光喜	(株)スルガ銀行	頭取
岡本久美子	日本産業(株)岡本ホテル	代表取締役社長
小川 清	(株)西武百貨店沼津店	店長
刑部 圭二	(有)啓伸社 刑部新聞店	代表
長田 央	小山町	町長
長田 吉弘	(株)オサコー建設	代表取締役
小田 銀平	静岡新聞社・静岡放送	取締役販売局長
小野 正	伊豆長岡町	町長
小野 徹	小野建設(株)	代表取締役
小野寺喜一郎	富士設計(株)	代表取締役
大日方幸保	(株)地域システム計画研究所	代表取締役
小柳津隆弘	静岡新聞社・静岡放送	取締役出版局長
海瀬 英治	中伊豆町	町長
梶原 正雄	協同組合沼津卸商社センター	理事長
柏木 忠夫	長泉町	町長
片野 勇	(株)伊豆味噌醸造所	社長
片山 修司	片山建設(株)	専務取締役
片山 劼	伊豆総合産業(株)	代表取締役社長
勝間田一男	駿河信用金庫	理事長
勝亦 章司	(株)勝亦新聞店	専務取締役
勝又 敏雄	(株)カジマヤ	代表取締役社長
勝又 規雄	ライオンファイル(株)	代表取締役社長
勝又 典和	静岡県沼津財務事務所	所長
勝間田久嗣	二葉建設(株)	代表取締役
勝又 英男	(株)勝又新聞店	代表取締役
勝間田芳麿	(学)東駿学園 御殿場西高等学校	理事長
加藤 孝彦	(株)コーゲツ	代表取締役
加藤 久雄	小松観光(株)	代表取締役社長
加藤 久佳	(株)淡島アイランドリゾート	取締役社長
加藤 昌利	(株)ホテル銀水荘	代表取締役副社長
金井 隆直	(株)綿安商店	代表取締役専務
金指 光義	(株)稲取観光ホテル	代表取締役
河合 剛一	静岡県富士土木事務所	所長
川口 哲	富久興製紙(株)	代表取締役社長
川口 市雄	熱海市	市長

氏名	会社名	役職
川口 清俊	富士商工会議所	会頭
河口陽二郎	(株)増進会出版社	取締役会長
河越 大郎	東京宝(株)	代表取締役社長
川崎 功	地域振興整備公団 静岡東部特定再開発事務所	所長
河田 清司	加和太建設(株)	代表取締役社長
河津 市元	河津建設(株)	専務取締役
河津 正治	下田商工会議所	会頭
川西 脩司	静岡新聞社・静岡放送	取締役メディア開発局長
河村 学	住友生命保険相互会社沼津支社	支社長
菊池 利郎	南伊豆町	町長
北岡 貴人	(株)暖香園	代表取締役社長
北村 重憲	(株)サザンクロス	代表取締役社長
木所 祺直	(有)ドルセ	代表取締役社長
木下 秀彰	東日本鉄道文化財団	副理事長
君澤 藤一	(株)ハックキミサワ	代表取締役会長
木村 博彦	(株)木村鋳造所	代表取締役社長
木村 充	ホテルカターラ福島屋	代表取締役
國田 昌裕	東京電力(株)沼津支店	理事沼津支店長
窪田 一郎	西伊豆町	町長
久保田平八郎	東和(株)	代表取締役
久保田隆三	春日製紙工業(株)	代表取締役社長
倉持 衛夫	国立東静岡病院	院長
小泉 和久	小泉アフリカライオンサファリ(株)	代表取締役
五條 朝男	静岡新聞社・静岡放送	取締役編成局長
小谷 勇	静岡新聞社・静岡放送	取締役情報システム局長
後藤 全弘	(株)ゴトー	代表取締役社長
後藤 公夫	キリンビール(株)沼津支店	支店長
後藤 大右	(株)後藤組	代表取締役社長
後藤 孝	ビヨング(株)	取締役社長
後藤 武茂	(株)ウイステリア	代表取締役
後藤 泰利	(有)トシ・ゴトー	代表取締役
小西 克三	安田生命保険相互会社沼津支社	支社長
小林 省吾	(株)小林製作所	代表取締役社長
小松 英世	スルガカード(株)	代表取締役
近藤 安敞	近藤鋼材(株)	代表取締役社長
齊藤 大	伊東ガス(株)	取締役社長

サンフロント21懇話会名簿

氏名	会社名	役職	氏名	会社名	役職
齋藤 保	積水ハウス(株)沼津支店	支店長	杉山 博康	(株)静岡銀行沼津支店	取締役支店長
齋藤知三郎	大昭和紙工産業(株)	代表取締役社長	鈴木 一紘	静岡新聞社・静岡放送	東部総局長
齋藤 春世	斉藤設備工業(株)	代表取締役会長	鈴木菊三郎	(株)鈴木工務店	代表取締役社長
齋藤 衛	沼津市	市長	鈴木 清見	富士市	市長
齋藤 稔	(株)斉藤組	代表取締役社長	鈴木 國弘	五洋建設(株)沼津営業所	営業所長
齋藤 元男	丸京(株)	代表取締役社長	鈴木 光一	マルスン(株)	代表取締役
齊藤 洋	沼津三菱自動車販売(株)	代表取締役社長	鈴木 昭司	(株)箱根西麓振興事業団	代表取締役社長
佐伯 隆彰	(有)佐伯新聞店	代表取締役	鈴木善之助	近鉄物流(株)	取締役会長
酒井 悌治	(株)エフエムみしま・かんなみ	代表取締役社長	鈴木 恒男	静岡県伊豆農林事務所	所長
酒井 敏朗	(株)下田温泉ホテル	代表取締役社長	鈴木藤一郎	伊東市	市長
榊原 茂幸	沼津石材(株)	専務取締役	鈴木 敏之	(学)鈴木学園	理事長
櫻井 泰次	河津町	町長	鈴木 宏明	(株)鈴木新聞店	副社長
佐々木 勉	南部化成(株)	代表取締役	鈴木 幸男	(社)賀茂医師会	会長
佐藤 侃二	静岡県熱海県行政センター	所長	須田 延雄	大東紡エステート(株)	代表取締役社長
佐藤キクヨ	(株)協立電気商会	代表取締役	諏訪部恭一	沼津信用金庫	理事長
佐藤 通	(社)熱海市医師会	会長	諏訪部照久	(株)スワベ商会	代表取締役社長
佐藤徳太郎	(株)佐藤建設	代表取締役社長	清 恭治	富士錦酒造(株)	代表取締役
佐野 實伸	(株)安心堂沼津店	東部営業部長兼沼津店長	関本 文彦	東海金属工業(株)	代表取締役社長
佐野 治郎	大興製紙(株)	取締役社長	芹沢 暉二	伊豆箱根鉄道(株)	取締役社長
佐野 正幸	(有)佐野新聞店	代表取締役	芹澤 伸行	函南町	町長
沢田 稔	岡三ゴルフ	代表取締役	曾我 公一	日本ベレー(株)	代表取締役社長
塩崎孝太郎	(株)フジプラ精工	代表取締役	高木 和宏	伊豆経営研究所	所長
塩谷 敦子	(株)ニューフジヤホテル	代表取締役社長	高木 一三	高木産業(株)	代表取締役会長
志田 真澄	(株)志田商会	代表取締役	高島 博行	和興産業(株)	取締役社長
清水 強	静岡県東部県行政センター	所長	高田 菊平	ニューデルタ工業(株)	代表取締役社長
清水 允照	御殿場高原病院	院長	高田 利江	(有)吉原自動車学校	取締役社長
庄司 清和	米久(株)	代表取締役社長	高田 英昭	鹿島建設(株)静岡営業所	所長
庄司 良三	ツカサ観光興業(株)	取締役社長	高田 欣浩	トヨタオート静岡(株)	代表取締役社長
進士 昌明	東海大学開発工学部	学部長	高橋 郁子	(株)平成学院	代表取締役
陣内 裕則	野村證券(株)沼津支店	支店長	高橋 一彌	司法書士高橋一彌事務所	所長
菅原 健郎	安田火災海上保険(株)東静岡支店	支店長	滝口 一彦	大二製紙(株)	代表取締役
杉田 至弘	静岡新聞社・静岡放送	取締役総務局長	武内 進	静岡エスキモー販売(株)	代表取締役社長
杉本 哲男	杉本工業(株)	代表取締役	竹内 幸夫	東伊豆町商工会	会長
杉山 定久	南富士産業(株)	代表取締役社長	田代 昇司	スルガ総合保険(株)	代表取締役社長
杉山 茂年	(株)杉山工務店	代表取締役	田代 寿夫	(株)田代新聞センター	代表取締役
杉山 裕将	(株)マmazパーカー	取締役経営企画室長	多田 舜一	(株)東静ビル・エンタープライズ	代表取締役

氏名	会社名	役職
立岩 博明	天城湯ヶ島町	町長
立岩 博明	立岩石材興業(株)	代表取締役
竜野 輝夫	(株)東日	代表取締役社長
田邊まなみ	新日本作法会	教授
田端 昭	松下電工(株)沼津営業所	所長
田畑 真助	(株)田畑新聞店	専務取締役
田村 明裕	明治製紙(株)	代表取締役社長
田村 政信	(株)岡根谷	専務取締役
千葉 俊隆	(株)ホテル水葉亭	代表取締役社長
辻 伸幸	静岡県熱海財務事務所	所長
土屋 和典	土屋和典税理士事務所	所長
土屋 茂	小林電気工業(株)	代表取締役専務
土屋 順一	東海建設(株)	取締役施工部長
土屋 詔二	日本エム・アイ・シー(株)	代表取締役社長
土屋 昭司	土屋建設(株)	代表取締役社長
土屋 誠司	(株)富士和	取締役会長
土屋 紀雄	(株)土屋建設	代表取締役
土屋 幹夫	(株)幹洋堂土屋新聞店	代表取締役社長
綱川 操	西伊豆ホテルニュー岡部	営業部長
戸栗 賢司	(株)三協エンジニアリング沼津	代表取締役
戸栗 太平	(株)エビス印刷	代表取締役
外木 隆治	白幸産業(株)	代表取締役
富野 章	静岡県沼津土木事務所	所長
鳥井 明典	鳥井明典法律事務所	弁護士
中石 授	静岡県熱海土木事務所	所長
中川 種智	(株)下田大和館	代表取締役社長
永倉 芳郎	沼津通運倉庫(株)	取締役社長
中嶋 英一	(有)京風料亭旅館 正平荘	代表取締役
長島 博司	戸田村	村長
中島 麗子	中島水産(株)	代表取締役
中野 省吾	大昭和製紙(株)	代表取締役社長
中野 直樹	(有)中野新聞舗	代表取締役副社長
長橋 克巳	静岡新聞社・静岡放送	相談役
中村 昭和	(株)なか長	代表取締役
中山 寛	日本電信電話(株)沼津営業支店	支店長
中山 博之	巖工業(株)	代表取締役

氏名	会社名	役職
西島 昭男	(株)シード	代表取締役社長
西島 洋司	医療法人社団親和会 西島脳神経外科病院	理事長
西原 宏夫	(株)にしはらグループ	代表取締役社長
西村 清常	(株)富士急百貨店	代表取締役社長
二宮 睦治	青木建設(株)	代表取締役
根来 良成	ジャスコ(株)中部カンパニー	取締役支社長
野田 一	東海食糧(株)	代表取締役社長
野田 正治	(株)ナウ環境計画研究所	代表取締役
野村 玲三	(株)野村商店	代表取締役社長
野本二士夫	(株)コーリキ	会長
則竹 幹隆	静岡新聞社・静岡放送	取締役東京支社長
萩原 静男	(有)熱川第一ホテル	代表取締役
萩原 勝史	ジャトコ(株)	取締役総務グループ部長
橋場 克司	建設省中部地方建設局沼津工事事務所	所長
橋本 和彦	橋本興産(株)	代表取締役社長
橋本 龍美	明治生命保険相互会社沼津支社	支社長
橋本 正夫	橋本法律事務所	弁護士
長谷川徳之輔	明海大学不動産学部	教授
長谷川浩之	(株)エッチ・ケー・エス	代表取締役
波多野勝彦	東海土建(株)	代表取締役専務
羽野 久雄	羽野水産(株)	代表取締役社長
原 修一	沼津ヤナセ(株)	代表取締役
原口 昌雄	富士商事(株)ハトヤホテル	代表取締役社長
原田 誠治	静岡新聞社・静岡放送	取締役編集局長
一杉 真城	ヒトスギ塾	塾長
兵藤 真一	MOA広報局	事務局長
平井 利之	静岡県下田財務事務所	所長
平井弥一郎	清水町	町長
深澤 涉	静岡新聞社・静岡放送	専務取締役
福井 靖之	静岡県伊豆県行政センター	所長
福田 達郎	静岡新聞社・静岡放送	取締役報道制作局長
富士 貞彦	(株)ひのや	代表取締役
藤江 郁雄	(株)高松電機	専務取締役
船山 勅	静岡県下田土木事務所	所長
古澤 安衛	南駿農業協同組合	代表理事組合長
古谷 青游	(株)蓬萊旅館	代表取締役社長

サンフロント21懇話会名簿

氏名	会社名	役職	氏名	会社名	役職
北條 武史	SBSメディアサービス(株)	代表取締役社長	望月 二郎	静岡県共済農業協同組合連合会東部支所	支所長
保坂 昭	(株)保坂組	代表取締役	望月 保身	望月法律事務所	弁護士
星野 茂	(有)星野新聞堂	代表取締役	望月 良和	大仁町	町長
堀 幹生	三井生命保険相互会社沼津支社	支社長	本杉 正義	静岡県富士工業技術センター	所長
堀内光一郎	富士急行(株)	取締役社長	森 紘一	富士通(株)沼津工場	工場長
前島 重雄	(有)前島商店	代表取締役	森 惣二	松崎町	町長
前田 輝夫	(株)エーティー・エンジニアリング	取締役社長	森 千之	東海シティサービス(株)	代表取締役副社長
真喜屋大実	(株)熱海後樂園	代表取締役社長	森 延敏	原町商工会	会長
増田 秀次	(株)関東精工	代表取締役会長	森下 洋	富士ロビン(株)	代表取締役社長
増田 泰一	沼津魚仲買商協同組合	理事長	森田 正徳	伊豆太陽農業協同組合	代表理事組合長
松井 純	静岡新聞社・静岡放送	取締役社長	守屋 嘉丈	静岡県富士農林事務所	所長
松井 大英	了仙寺	代表役員	安田 昌代	安田家	代表取締役社長
松井 文義	NTT東海移動通信(株)静岡支店ドコモスクエア沼津	所長	矢田 利雄	沼津米穀卸(株)	代表取締役
松浦 正美	長沢郵便局	局長	矢田部正巳	三嶋大社	宮司
松金 健一	静岡コンサルタント(株)	代表取締役社長	矢部 彰造	(株)マキヤ	専務取締役開発部部長
松下 泉	静岡県信用農業協同組合連合会沼津支店	支店長	山内 一芳	カネシメ山芳水産(株)	代表取締役
松下 公勇	第一生命保険相互会社沼津支社	支社長	山形 晋一	アンゼンフーズ(株)	代表取締役
松田 博敏	日産火災海上保険(株)沼津支社	支社長	山岸 武正	(株)ヤスキ	代表取締役社長
松永 淳	静岡新聞社・静岡放送	取締役経理局長	山口 右平	土肥観光ホテル湯の花亭	社長
松村 勇司	(株)沼津東急ホテル	取締役総支配人	山口 雄一	日本火災海上保険(株)沼津支社	支社長
松本 美代	(株)坐漁荘	取締役専務	山下正一郎	伊豆信用金庫	理事長
間野 茂木	堂ヶ島アクーユ三四郎	代表取締役社長	山田喜美江	(株)だるま	役員
真野 基夫	(株)沼津第一青果	代表取締役社長	山田 俊男	修善寺町	町長
真野 芳雄	ニッキ工業(株)	代表取締役会長	山田 宏	(株)川良	取締役副社長
水口 衛	沼津魚市場(株)	代表取締役社長	山田勇一郎	伊東観光協会	会長
水野 典義	静岡県沼津工業技術センター	所長	山田勇次郎	富士市農業協同組合	代表理事組合長
三田 仁	特種製紙(株)	代表取締役社長	山田 善久	熱海商工会議所	会頭
峰田 武	三島商工会議所	会頭	山中 崇弘	静岡新聞社・静岡放送	常務取締役
三村 高史	スルガコンピューターサービス(株)	取締役社長	山仲 宗城	静岡県富士県行政センター	所長
宮城島安宏	静岡新聞社・静岡放送	取締役営業局長	山本 英一	(株)東平商会	代表取締役
三輪 俊城	ホテル沼津キャッスル	代表取締役	山本 豊一	公認会計士山本豊一会計事務所	所長
村上 誠治	(株)いづみ荘	代表取締役社長	山本 博信	大信水産(株)	取締役社長
室伏 勝宏	みしまプラザホテル	代表取締役	山本 誠	富士信用金庫	理事長
室伏 進	フジ産業(株)	代表取締役	山本 正和	賀茂村	村長
室伏 正文	(有)丸東工業所	代表取締役	山本 良一	山本建設(株)	代表取締役
目次 忠志	日本生命保険相互会社沼津総支社	総支社長	山本 淑子	(株)伊東大和館	常務取締役

顧問

●県東部選出県議団 <県議会議員>

氏名	会社名	役職
湯浅 勝俊	(株)日専	代表取締役社長
横井 良之	(有)京都もなみ	代表取締役
吉川 正明	(株)サンエイ	代表取締役
依田 邦雄	(株)アイム	トップマネジメントリーダー
米山 寛	(株)万城食品	代表取締役
和田 光正	(株)ヤオハンジャパン	代表取締役社長
渡辺 紀	富士宮市	市長
渡辺解太郎	韮山町	町長
渡辺幸一郎	(株)三島新聞堂	代表取締役社長
渡辺 定弘	(財)静岡総合研究機構	専務理事
渡辺 信良	(株)魚勝	専務取締役
渡辺 弘	三盛自動車販売(株)	代表取締役会長
渡辺 光男	静岡県東部農林事務所	所長
渡辺 康彦	渡辺規矩太郎商店(株)	専務取締役
渡辺 雄二	渡辺建設(株)	取締役社長
渡辺 嘉子	医療法人社団満寿美会渡辺医院	理事長
<会員の交代>		
杉山 征男	(株)ヌマツペーカー	取締役社長
朝比奈博光	静岡県下田財務事務所	所長
大木 博司	静岡県熱海県行政センター	所長
勝又不二男	静岡県熱海財務事務所	所長
加藤 進	静岡県富士工業技術センター	所長
川島 弘嗣	静岡県沼津財務事務所	所長
白鳥 雄一	静岡県熱海土木事務所	所長
芹沢 広史	静岡県富士土木事務所	所長
高梨 保彦	静岡県伊豆県行政センター	所長
高橋 宏光	静岡県富士財務事務所	所長
田中剛吉郎	静岡県富士農林事務所	所長
塚本 泰弘	静岡県沼津工業技術センター	所長
山崎 肇	静岡県下田土木事務所	所長
宮田 博夫	静岡新聞社・静岡放送	取締役情報システム局長

氏名	住所
宮田 行正	田方郡
水口俊太郎	田方郡
石橋 康弘	田方郡
込山 正秀	駿東郡
小坂寿美夫	駿東郡
萩山 巖	沼津市
渡辺 新作	沼津市
川口 久一	沼津市
多家 一彦	沼津市
松本 義廣	熱海市
大村 雅彦	三島市
岩田 政雄	三島市
日原 博	富士宮市・富士郡
吉川 雄二	富士宮市・富士郡
秋鹿 博	富士宮市・富士郡
佃 弘巳	伊東市
鈴木 尚	富士市
遠藤 榮	富士市
野澤 洋	富士市
長崎 国男	富士市
植田 徹	富士市
加藤 丈能	御殿場市
小野 健吾	御殿場市
森 竹治郎	下田市・賀茂郡
鳥澤 富雄	下田市・賀茂郡
歌崎 勉	裾野市

平成9年度にお亡くなりになった会員の方は以下の通りです。

田代 治寿	(株)田代新聞センター	代表取締役
大石 益光	(株)静岡新聞社	社長
名取榮三郎	沼津信用金庫	会長
中嶋 英一	京風料亭旅館正平荘	代表取締役
井原 一夫	(株)伊東温泉名店街	代表取締役社長
加藤 久雄	小松観光(株)	代表取締役社長
君澤 藤一	(株)ハックキミサワ	代表取締役会長
山下正一郎	伊豆信用金庫	理事長

改めて、ご冥福をお祈り致します。

サンフロント21懇話会幹事 (50音順、敬称略)

氏名	会社名	役職	住所
大野 康吉	(株)静岡銀行	常務取締役	沼津市
大橋 光雄	沼津商工会議所	会頭	沼津市
尾形 充生	(株)静岡中央銀行	取締役社長	沼津市
岡野 光喜	(株)スルガ銀行	頭取	沼津市
川口 清俊	富士商工会議所	会頭	富士市
河津 正治	下田商工会議所	会頭	下田市
北岡 貴人	(株)暖香園	代表取締役社長	伊東市
君澤 藤一	(株)ハックキミサワ	代表取締役会長	三島市
国田 昌裕	東京電力(株)沼津店	理事沼津支店長	沼津市
庄司 清和	米久(株)	代表取締役社長	沼津市
諏訪部恭一	沼津信用金庫	理事長	沼津市
高木 一三	高木産業(株)	代表取締役会長	富士市
中野 省吾	大昭和製紙(株)	代表取締役社長	富士市
二宮 睦治	青木建設(株)	代表取締役社長	熱海市
水口 衛	(株)沼津魚市場	取締役社長	沼津市
三田 仁	特種製紙(株)	代表取締役社長	長泉町
峰田 武	三島商工会議所	会頭	三島市
矢田部正巳	三嶋大社	宮司	三島市

※君澤藤一氏は平成10年1月16日逝去されました。

<行政センター所長>

清水 強	静岡県東部県行政センター	所長
佐藤 侃二	静岡県熱海県行政センター	所長
福井 靖之	静岡県伊豆県行政センター	所長
山仲 宗城	静岡県富士県行政センター	所長

<アドバイザー>

大坪 檀	静岡県立大学経営情報学部	学部長
------	--------------	-----

<常任顧問>

小谷 勇	静岡新聞社・静岡放送	取締役情報システム局長 (前東部総局長)
------	------------	-------------------------

サンフロント21懇話会運営委員 (50音順、敬称略)

氏名	会社名	役職	住所
浅羽 愛子	あさば旅館	取締役社長	田方郡
荒川 邦夫	戸田漁業協同組合	専務理事	田方郡
宇田 治良	(有)白壁荘	代表取締役	田方郡
内田 一仁	舞船法堂 舞船センター	代表理事園長	賀茂郡
内田 隆久	伊豆洋らんパーク	代表取締役	田方郡
宇野 統彦	(株)桃中軒	社長	沼津市
大木理久夫	(株)大富	代表取締役	沼津市
大塩 耕三	(有)つりばし荘	専務取締役	賀茂郡
岡本久美子	日本産業(株)岡本ホテル	代表取締役社長	熱海市
小野 徹	小野建設(株)	代表取締役	三島市
大日方幸保	(株)地域システム計画研究所	代表取締役	沼津市
片山 劫	伊豆総合産業(株)	代表取締役社長	伊東市
勝又 規雄	ライオンファイル(株)	代表取締役社長	裾野市
久保田隆三	春日製紙工業(株)	代表取締役社長	富士市
後藤 孝	ビヨンズ(株)	取締役社長	富士市
齊藤知三郎	大昭和紙工業(株)	代表取締役社長	富士市
齊藤 洋	沼津三菱自動車販売(株)	代表取締役社長	沼津市
塩谷 敦子	(株)ニューフジヤホテル	代表取締役社長	熱海市
諏訪部照久	(株)スワベ商会	代表取締役社長	駿東郡
土屋 紀雄	(株)土屋建設	代表取締役	下田市
西島 昭男	(株)シード	代表取締役社長	三島市
野村 玲三	(株)野村商店	代表取締役社長	伊東市
野本二士夫	(株)コーリキ	会長	田方郡
長谷川浩之	(株)エッチ・ケー・エス	代表取締役	富士宮市
羽野 久雄	羽野水産(株)	代表取締役社長	沼津市
一杉 真城	ヒトスギ塾	塾長	沼津市
真喜屋大実	(株)熱海後楽園	代表取締役社長	熱海市
松井 大英	了仙寺	代表役員	下田市
間野 茂木	堂ヶ島アークユ三四郎	代表取締役社長	賀茂郡
室伏 勝宏	みしまプラザホテル	代表取締役	三島市
安田 昌代	安田家	代表取締役社長	田方郡
山岸 武正	(株)ヤスキ	代表取締役社長	富士宮市
山口 右平	土肥観光ホテル湯の花亭	社長	田方郡
山本 淑子	(株)伊東大和館	常務取締役	伊東市

平成9年度を振り返って

サンフロント21懇話会運営委員長 羽野久雄

サンフロント21懇話会発足初年度は、この東部地域がもつさまざまな可能性の羽を思いきり拡げて、11件のプロジェクトを提言いたしました。

2年目は、シンクタンクTESSの創設など懇話会独自の企画力、提案力の着実な強化をはかり、その成果の一つとして、懇話会提案をきっかけとして実現の運びとなった沼津市多目的展示イベント施設は、早くも今年10月1日にはグランドオープニングを迎えます。

そして「広域行政の具体化」を活動の基本方針として掲げた3年目の9年度は、サンフロント21懇話会活動の原点「地域連合・都市間協力で県東部の活性化を」の実現に向けて、テーマ研究と外部へのPRを積極的に推進した年になりました。

日本都市問題会議沼津・三島集会を主催したほか、東部市町村長連絡会議における広域行政研究会の開催、TESSによる東部地域の公共施設の現況調査、平成9年末に放映された東部総局開局3周年記念テレビ番組「県東部の中核都市圏構想・駿豆都市連合を考える」への制作協力など内外ともに充実した1年であったと総括できます。

また、懇話会の成長とともに、東部も徐々にまとまりを見せてきたように思われ、あらためて会員の皆様1人ひとりがつくりだす流れの大きさに感じ入る次第です。

懇話会自らが創り出した流れにのって、平成10年度からはいよいよ21世紀の地域連合のあり方を描き出すグランドデザイン作業が始まります。運営委員会が先導的な役割を務めることはもちろんですが、各地区に精通された会員皆様方の積極的な関与と情熱なしには、各地区のグランドデザインは描きようがありません。21世紀の東部地域は、私たち全員の"気持ち"の上に載っているということを平成10年度活動を前にして、はっきりと確認しておきたいと思います。

私も次の世代のために何をすべきかを考えつつ、世紀末の大仕事に微力ながらお役に立ちたいと思っております。

これからも運営委員の皆様方ならびに会員の皆様方の更なるご支援の程、よろしく願いいたします。



**SF サンフロント21
懇話会**

■発行 平成10年4月21日
〒410-0892 沼津市魚町1番地サンフロント5F
静岡新聞社・SBS静岡放送東部総局内
事務局TEL.0559-62-6520